2015 年度 小委員会活動成果報告

（2016 年 2 月 6 日作成）

小委員会名	アルゴリズミック・デザイン小委員会	**主 査 名**：瀧澤重志 **就任年月**：2015 年 4 月
所属本委員会 （所属運営委員会）	情報システム技術委員会	**委員長名**：倉田成人
設 置 期 間	2015 年 4 月 ～ 2017 年 3 月	
設 置 目 的 各年度活動計画 （箇条書き）	アルゴリズミック・デザインは，要求される課題を解くためのアルゴリズムを用い，解答としての形態や構成を生成する，設計方法と定義される．本小委員会は，アルゴリズミック・デザインや関連する最新の理論や実践に関して，委員同士や関連する研究者・実務家等との情報交換を行い，それらに関するより深い理解を目指すと共に，その進展を日本建築学会から内外に向けて発信することを主な目的とする．さらに，アルゴリズミック・デザインの基盤を構成する，建築学と情報学との関連についても調査を行い，いわゆる建築情報学の枠組み等に関する議論や情報発信等も行う． 初年度：定例的な委員会で，アルゴデや建築情報学に関する議論・発表等を行う．関連する国際的な会議やコンペのフィードバックを行う． ２年度：定例的な委員会で，アルゴデや建築情報学に関する議論・発表等を行う．初年度の活動を踏まえ，OS，PD，研究会などを企画する．	
委員構成 （委員名（所属））	**委員公募の有無**：有	
	主査：瀧澤 重志（大阪市立大学） 幹事：木内 俊克（東京大学），酒井 康史（日建設計），松川 昌平（慶應義塾大学） 委員：朝山 秀一（東京電機大学），池田 靖史（慶應義塾大学），稲坂 晃義（千葉工業大学），大崎 純（京都大学），柄沢 祐輔（柄沢祐輔建築設計事務所），城所 竜太（Arup），砂山 太一（京都市立芸術大学），竹中 司（アンズスタジオ），千葉 貴史（建築ピボット），前稔文（大分工業高等専門学校），渡辺 誠（渡辺誠／アーキテクツ オフィス・東京都市大学）	
設置 WG （WG 名：目的）		
2015 年度予算	110,000 円	**ホームページ公開の有無**：有 **委員会 HP アドレス**： https://www.aij.or.jp/gakujutsushinko/m-000/m070-12.html

項 目	自己評価
委員会開催数	2 回（年度内計画を含む）
刊行物 （シンポジウム資料等は除く）	
講習会	
催し物 （シンポジウム・セミナー等） ＊能力開発支援事業委員会承認企画	１．第38回情報・システム・利用・技術シンポジウム ・小委員会企画研究集会「アルゴリズミック・デザイン －建築、デザイン、音楽、そして」 参加者数 36名 『第38回情報・システム・利用・技術シンポジウム論文集』所収 ２．コロキウム「構造形態の解析と創生2015」（[構造委員会] 構造設計・解析の最適化理論応用小委員会、構造形態創生小委員会と共同開催） 参加者数 87名 『同名資料』
大会研究集会	
対外的意見表明・パブリックコメント等	
目標の達成度 （当初の活動計画と得られた成果との関係）	１．定例委員会における新委員の活動を通じたディスカッションが行えた ２．情報シンポの研究集会にて，関連する音楽分野の動向を知ることができた
委員会活動の問題点・課題	１．委員会活動を増やす ２．委員会としての国際的な活動ができていない（委員個人では行われている）
その他	１．当初の目的に加えて出版を計画している